

平成29年度 二葉小学校グランドデザイン

教育目標

たくましく生きる二葉っ子

学習指導要領

新発田市
学校教育の重点

重点目標

めあてをもち、わくわく、きらきらで人やことに進んでかかわる子ども

<知育重点目標>

自ら学び確かな学力を身につける子

成果目標

- ①算数の業者単元テスト(観点「数学的な考え方」)の全国平均値を上回る児童が70%以上の学級を7学級以上にする。
- ②「勉強が好き」と肯定的に回答する児童が70%以上の学級を7学級以上にする。

教育活動

- ①国語及び算数の中で、児童がつまずくと予想される問題についての指導(授業・朝活動)を学期に3回以上実施する。
- ②定着が不十分な学習内容について、補充指導を学期に3回以上実施する。

運営活動

- ①数学的な考え方を育成する指導のための話し合いを学期に3回以上実施する。
- ②学年テストまたはWeb診断問題の分析シートを学期に3回以上作成し、補充指導対策を話し合う。

<徳育重点目標>

進んでかかわり合う子

成果目標

児童アンケートで「進んでかかわることができる」と答える児童・教師の肯定的評価を全て80%以上の学級を8学級以上にする。

教育活動

- ①進んでかかわる場・かかわりを学ぶ場として、二葉タイム(縦割り班・学級活動)を実施する。
- ②二葉タイムの学級の時間に、かかわる力をはぐむソーシャルスキル教育(SSE)や構成的エンカウンター(SGE)を行う。

運営活動

- ①二葉タイムで進んでかかわることができるように支援する。よい支援の仕方をまとめ共有し次の実践に生かす。
- ②学年部で、縦割り集会やSSE・SGEの事前・事後の打合せを実施する。

<体育重点目標>

友達とかかわり運動を楽しむ子

成果目標

- ①「友達とかかわりながら運動に取り組んだ」と答える児童が70%以上の学級を8学級以上にする。
- ②学期に一つ重点単元を設定し、学習の振り返りで「学習が楽しかった」と答える児童が80%以上の学級を8学級以上にする。

教育活動

- ①重点単元で認め合ったり、教え合ったりする活動に取り組む。
- ②重点単元で技能の習得や体力の伸びの確認する活動に取り組む。

運営活動

- ①重点単元で認め合ったり、教え合ったりする場を設定した活動計画を立てる。
- ②重点単元で技能の習得や体力の伸びが実感できる学習カードを用意する。

二葉小の特色ある教育

「『いのち』を大切にし、守る」教育活動の充実

食に関する教育の充実

- ・健全な食生活について学ぶ「食育」の推進
- ・自らの健康の大切さを知り、望ましい食事習慣の形成

道徳教育の充実

- ・生命尊重について学ぶ「道徳教育」の推進
- ・道徳的実践力の育成をめざした道徳授業と体験活動の充実(H29重点)

防災教育の充実

- ・自然とのかかわり方を学ぶ「防災教育」の推進
- ・防災に関する組織活動の整備・充実

安全対策の推進

- ・登下校の安全確保と事故防止の指導(交通安全教室・不審者対応訓練・街頭指導)
- ・学校安全ボランティアとの連携・協働
- ・不審者情報(たより・ホームページ)の発信 etc

地域との連携・協働

- ・PTA、町内会長、民生委員、育成コミュニティー、学校支援ボランティア、行政等、多様な主体との連携・協働(二葉ネット)
- ・保護者・地域・学校評議員による学校評価と公開
- ・学校、学級、生活、研修、保健たより等の広報 etc

<育心の精神>

- 自ら学ぼうとする心
- 他とかかわり合おうとする心
- 最後までやりぬこうとする心